

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

30年1月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	78,314	78,314	207,150	207,150	30,752	123,441	6,800	2.55	2.55	1.68	1.68
19歳以下	1,264	7,980	3,392	20,715	439	1,760	73	2.88	18.18	1.93	11.77
20～24歳	7,487	8,955	19,217	23,354	2,651	10,037	492	2.82	3.38	1.91	2.33
25～29歳	11,529	8,900	28,940	23,205	4,059	15,103	728	2.84	2.19	1.92	1.54
30～34歳	9,139	8,543	24,847	22,346	3,203	13,082	624	2.85	2.67	1.90	1.71
35～39歳	7,429	7,514	20,641	19,954	2,728	11,456	615	2.72	2.75	1.80	1.74
40～44歳	8,229	6,867	21,590	18,357	3,345	13,209	838	2.46	2.05	1.63	1.39
45～49歳	8,319	6,437	22,230	17,248	3,641	14,644	847	2.28	1.77	1.52	1.18
50～54歳	6,403	6,358	18,631	17,026	2,864	12,523	801	2.24	2.22	1.49	1.36
55～59歳	5,550	6,352	15,775	17,008	2,415	10,358	648	2.30	2.63	1.52	1.64
60～64歳	4,999	5,487	14,734	14,735	2,183	9,973	584	2.29	2.51	1.48	1.48
65歳以上	7,966	4,921	17,153	13,202	3,224	11,296	550	2.47	1.53	1.52	1.17

年齢計	78,314	78,314	207,150	207,150	30,752	123,441	6,800	2.55	2.55	1.68	1.68
24歳以下	8,751	16,935	22,609	44,069	3,090	11,797	565	2.83	5.48	1.92	3.74
25～34歳	20,668	17,443	53,787	45,551	7,262	28,185	1,352	2.85	2.40	1.91	1.62
35～44歳	15,658	14,381	42,231	38,311	6,073	24,665	1,453	2.58	2.37	1.71	1.55
45～54歳	14,722	12,795	40,861	34,274	6,505	27,167	1,648	2.26	1.97	1.50	1.26
55歳以上	18,515	16,760	47,662	44,945	7,822	31,627	1,782	2.37	2.14	1.51	1.42

年齢計	78,314	78,314	207,150	207,150	30,752	123,441	6,800	2.55	2.55	1.68	1.68
44歳以下	45,077	48,759	118,627	127,931	16,425	64,647	3,370	2.74	2.97	1.83	1.98
45歳以上	33,237	29,555	88,523	79,219	14,327	58,794	3,430	2.32	2.06	1.51	1.35

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求職者数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。